

● 写真家・高橋 宣之氏による映像作品「花鳥風月」の店頭放映開始について

各 位

令和2年9月23日

高知信用金庫（理事長 山崎 久留美）は、写真家の高橋 宣之氏による映像作品「花鳥風月」を、令和2年10月19日新築オープンする下街支店（高知市知寄町1-6-3）を皮切りに全31カ店の店頭で放映し、ご来店いただいたお客様に、本県の実風景ともいえる豊かな自然の織り成す美しい姿をお届けして参ります。

高橋 宣之氏は、高知を拠点にフリーランスの写真家として、海や山河など自然をテーマに活動されており、仁淀ブルーの名付け親としても知られております。

当金庫は、20年以上にわたり、同氏が撮影した県内の美しい自然や風景、趣のある生物・植物などを題材にカレンダーを制作し、毎年約3万部をお客様にお配りしています。

「花鳥風月」は、その集大成となる作品で、文字通り、野山の花々や飛び交う鳥たち、吹き抜ける風や優しく照らす月を活写したのですが、花（近景）から鳥、風、そして月（遠景）と続く、人と自然との距離感の移ろいも表しています。

また、中土佐町、須崎市、四万十町と締結しました「ふるさと未来貢献パートナー協定」の協力事項にも「地域情報の保存・情報発信に関する事項」が盛り込まれており、この分野においても同氏に協力いただくとともに、当金庫も同氏の活動をさらに支援して参ります。

当金庫では、今後とも、県民の皆様に「幸せ貢献」できるサービスを目指し、お客様のご相談・ご要望に寄り添う心のこもった窓口創りに取り組んで参ります。

以 上